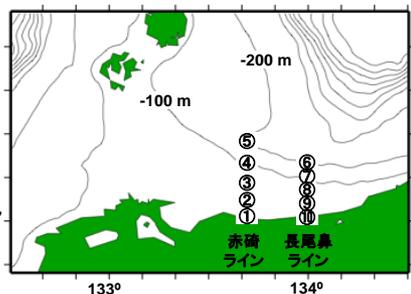


鳥取県沿岸域の海況と漁況 (平成28年4月下旬)

鳥取県栽培漁業センター 発行：平成28年4月28日
【電話】0858-34-3321 【FAX】0858-34-2888

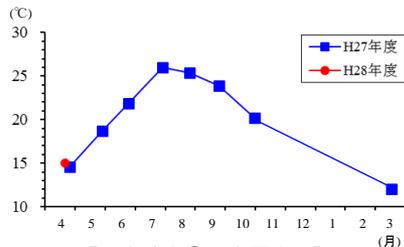
海況

鳥取県沿岸域の海水温



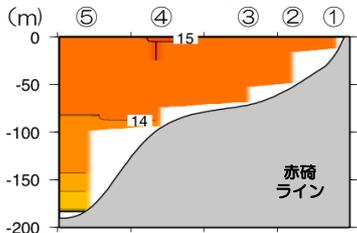
【調査地点：①～⑩ 調査日：4月20日】

表面水温の変化グラフ



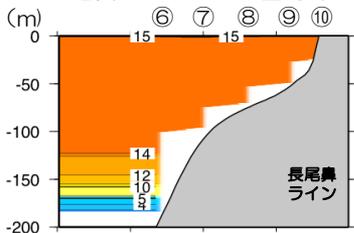
【調査地点⑤の表層水温】
表面水温15.0°C (昨年より0.4°C高め)

赤碕ライン 水温分布図



【調査地点⑤の水深別水温】
表面水温15.0°C -100m水温14.7°C
-150m水温11.1°C -184m水温2.9°C

長尾鼻ライン 水温分布図



【調査地点⑥の水深別水温】
表面水温15.0°C -100m水温14.7°C
-150m水温11.1°C -184m水温2.9°C

トピック

赤潮情報

ノクチルカ・シンチランス

鳥取県沿岸域の海水温は3月を境に上昇し始め、海水温の上昇とともに生物の活動は盛んになります。赤潮も例外ではなく、5月になるとノクチルカ・シンチランス（夜光虫）と呼ばれるプランクトン^(*)が大量発生し、赤潮を引き起こします。この赤潮の特徴は海水を赤色に濁らせませんが、毒性はなく、これまでに漁業被害の報告はありません。数日経つと収まるのが知られていきますので、ご安心ください。

(※プランクトン：遊泳力が乏しい生物)

ノクチルカ・シンチランスによる赤潮

漁況

鳥取県沿岸域の漁獲情報

漁獲情報【期間：4月19日～25日】

【刺網】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
アジ	淀江	10～20箱(10本入)	2～3隻
	御来屋	6～65箱	2～4隻
	泊	5～10箱	1～2隻
マダイ	酒津	5～10箱	1～2隻
	淀江	10～50箱(10枚入)	2～3隻
	泊	20～30箱	1～2隻
ハマチ	酒津	40～50箱	3～4隻
	赤碕	20箱	6～5隻
	泊	10～90箱	2～3隻
マルゴ	酒津	40～150箱	2～3隻
	赤碕	20～500箱	6隻
ハマチ マルゴ	御来屋	1～303箱	1～11隻
ヒラマサ	御来屋	6～8箱	5隻
スズキ	御来屋	1箱	1隻
サワラ サゴシ	泊	1～5箱	1～2隻

【釣り】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
ヒラマサ	御来屋	6箱	5隻
サワラ	淀江	1～3箱(2.5～3kg)	5～6隻
サゴシ	淀江	10～30箱(600g～1kg)	5～6隻
サワラ サゴシ	御来屋	9箱(2～12本入)	7隻
メバル	御来屋	4箱	1隻
	赤碕	1～2箱	7～8隻
メバル イサキ	泊	1～5箱	2～3隻
	酒津	5～15箱	3～4隻
ヒラメ	酒津	数箱	4～5隻

【三重網】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
ヒラメ	淀江	1～5kg	2～3隻
オコゼ	淀江	5kg	2～3隻
ホウボウ	淀江	少々	
コウイカ	淀江	2～30箱(10杯入)	4～5隻

【定置網】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
アジ	淀江	30～80箱(20～30cm入)	1カ統
	御来屋	7～31箱、9～34kg	1カ統
マダイ	淀江	～10枚(2～6kg)	1カ統
マルゴ	御来屋	22箱(3本入)	1カ統
ブリ	御来屋	1箱(4kg)、2本(8kg)	1カ統
ヒラマサ	御来屋	3本(15kg)	1カ統
サワラ	淀江	3～5本(2kg)	1カ統
サゴシ	淀江	5～30箱(600～700g入)	1カ統
サワラ サゴシ	御来屋	11～79箱、3～35kg	1カ統
スズキ	淀江	2～11箱	1カ統
	御来屋	9kg	1カ統
ヒラメ	淀江	15～23枚(2～8kg)	1カ統
	御来屋	30kg	1カ統
トラフグ	御来屋	7匹	1カ統

【潜水】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
サザエ	御来屋	43～763kg	4名
	赤碕	3箱	10名
	酒津	5～7箱	3～4名
アワビ	御来屋	6.9～143kg	2～3名
	赤碕	2～5kg	10名
	酒津	3箱	3名
ワカメ	赤碕	1～2箱(5kg入)	10名
	酒津	20～25箱(5kg入)	5～6名
クロモ	淀江	5～15箱(80g×40個入)	2～4名
	赤碕	2～6箱(5kg入)	10名

【カゴ網】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
ハイ	淀江	30～60kg	5～6隻

【タコ壺】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
マダコ	淀江	30～50kg	1隻